

夢 (ゆめ)

文責 校長 池田 新

— 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 —

1 3月24日(水)に「令和2年度 修了証書授与」を行いました

修了証書授与を行った後に、今年度を振り返って、

- ① 新型コロナ禍の中での体育大会・部活動・学習成果発表会(展示)などの学校行事に「創意工夫を凝らして一生懸命」に取り組んでいた。
- ② あいさつが「立ち止まって・自分から進んで・元気良く言える川中生」が増えている。来校者からの称賛の声が聞かれる程になった。
- ③ 「思いやりの気持ちで優しく接する川中生」が増えている。今後は、相手に悲しさを与える言葉を深く考えずに言うのではなく、「**自分の言動に責任を持てる**」ように成長してほしい。そして毎朝「**登校するのが楽しいと思える川登中学校**」を全員で作っていきたい。
- ④ 「学校・家庭で学習に真剣に取り組む川中生」が増えている。満足できる人生を過ごすためにも、今の自分に満足することなく、常に、「**謙虚に学ぶ**」「**勇気をもって挑戦する**」川中生であってほしい。
- ⑤ 【無言掃除】は感動するほど素晴らしい。**自分以外の人のためになる掃除を一生懸命にできることは、自分の心を磨くことになる尊いこと**である。「川登中学校は無言掃除ができる素晴らしい学校である」という伝統が築けるように願っている。

と、成長の称賛、更なる成長への期待感を話しました。

今までの努力で成長したことによる「**自信**」、今後の更なる成長や改善に必要なことは素直に認めて改善に向けた「**努力**」が重要です。

長期休業を足掛かりにしてステップアップするために、「**良い点は更に伸ばす・反省する点は改善する目標**」の**自己決定**が必要不可欠です。

明日からの長期休業は、川中生全員に**平等**にあります。しかし、目標の内容や実践する意欲の程度によって、達成度合いは大きく異なります。4月6日(火)の始業式の日、「**新年度の心構えを確立して一回り成長し、意欲に満ちた顔つきで登校する**」ように願っています。そして、3年生は最上級生として川登中学校の更なる発展の中心として活躍する意欲、2年生は下級生から尊敬される先輩としての責任ある言動の自覚を心に誓って「**新たな気持ち**」で登校してくる姿を期待しています。そのことが1年後2年後の「**進路希望の100%達成**」の源だと考えます。

ご家庭や地域での見守りや適切な指導と支援をお願いします。

2 卒業生の進路希望を100%達成することができました

中学校3年間の学びを修了しての卒業は、義務教育9年間で卒業することであり、それぞれの生徒の「進路希望」「将来の夢や志」「自己実現」を叶えるべく「希望する進路を全生徒に叶えてほしい!」と願ってきました。今年度も100%の生徒が第一希望の高校に合格して2年連続となりました。来年度以降も継続する川中生であるためには、

【日頃の学びに主体的・謙虚に取り組むこと】

【人の気持ちが変わり、優しくできる豊かな心を持つこと】

【健全な精神は健全な心身に宿るので運動や健康に努めること】

に、自ら取り組む意識が必要条件だと考えています。来年度以降も「川中生の進路希望実現は100%である。」と言われ続けることを期待します。

3 3月24日(水)に「令和2年度 離任の先生の紹介」を行いました

川登中学校の教育の充実のために尽力した11名の職員が転出します。

11名からは「川中生はとても素直なので、教科指導や生活指導・部活動指導などを自分自身の成長のためだと謙虚に聴き入れてくれました。そして、様々な面で活躍して成長する姿を見ることができたのでとても嬉しく思いました。川登中学校に勤務できて幸せでした。今後の更なる活躍と成長、志の実現を期待しています。」とのことでした。

生徒からの贈る言葉には、学校内外における温かい指導や支援に感謝していること、頑張りや成長を褒めてもらったことで自信がついたこと、今後も自分の夢や志の実現に向けて頑張る姿を見てほしいことなど、感謝の気持ちが込められていました。

私事になりますが、川登中学校勤務3度目である校長としての3年間の勤務を支えてくださった保護者・地域の方々に心からお礼を申し上げます。「有意義な人生」「自己実現」「豊かな心」「謙虚な学び」「勇気ある挑戦」をキーワードとした学校経営へのご協力に心から感謝致します。

※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます

川登中学校HP・・・<http://cms.saga-ed.jp/hp/kawanobori-j/home/homeMain.do>